

2008 年度

科目名 英語科授業研究	対象学科・学年 教育教員 3 回生	担当者 高村 博正
授業テーマ：①小・中・高校において児童・生徒に英語を教えることになれば、なにをどう教えればよいのか。そのためには教師はどれほど英語ができればよいのか。あなたはいまからその英語力を習得できるのだろうか。児童・生徒はほんとうに英語を学びたいのか。保護者は学校の英語教育になにを求めているのか。われわれはなにを教えるべきなのだろうか？		
授業の概要と目標：①多くの小学校が総合学習の時間に英語を教え始めている。英語が教科になれば、英文科出身でない教師はどのくらいの英語力をもっていけばよいのかを、討論・学習・訓練・実践する。英語の実力をつけたい学生を歓迎する。また、英語が苦手な学生も参加してほしい。もしあなたがあなたから英語を学ぶ生徒だったら、どんな英語教育をしてほしいか、イメージーションをふくらませて討論・実践してほしい。②教員採用試験一般英語・教科英語の受験準備をする。4 技能（「書く、読む、話す、聴く」）をバランス良く訓練したい学生向きの授業。		
評価方法： 前期・後期の定期試験の他に、毎回の訓練参加とスコアカードの記入成果が評価の対象になる。毎回の評価点（100 点満点）の積算を講義回数で割り、その 6 割以上獲得が評価の基礎点。優良可の評価は従来通り。欠席は -20 点を加算。遅刻は当日の得点を半減する。初回に一年分のスコアカードを配布する。毎回の評価点は、宿題の準備と成果が 4 割を占める。		
テキスト： 自作のテキスト・配布資料を使用。また、関係インターネット・サイトを利用する。	著者：	出版社
参考書： 授業中に印刷物（ハンドアウト）で適宜知らせる。	著者：	出版社
授業スケジュール・内容： - 入門講義と年間スケジュールの発表 - 英語学習の問題点——討論 - 各自の英語学習の利点と欠点——討論 4 技能の「Reading」実習① 4 技能の「Reading」実習② 4 技能の「Reading」実習③ 4 技能の「Reading」実習④ 4 技能の「Reading」テスト 4 技能の「Listening」実習① 4 技能の「Listening」実習② 4 技能の「Listening」実習③ 4 技能の「Listening」実習④ 4 技能の「Listening」テスト 4 技能の「Writing」実習① 4 技能の「Writing」実習② 4 技能の「Writing」実習①③ 4 技能の「Writing」実習①④ 4 技能の「Writing」テスト 4 技能の「Speaking」実習① 4 技能の「Speaking」実習② 4 技能の「Speaking」実習③ 4 技能の「Speaking」実習④ 4 技能の「Speaking」テスト - 発音指導と実践 - リズム指導と実践 - 単語指導と実践 - 文法指導と実践 - プレゼン指導と実践 - 終講義と討論① - 最終テスト		